

那賀川水系河川整備計画（那賀川流域市町長の意見を聴く会②）
議 事 要 旨

日 時：平成19年3月20日（火）15：33～17：08
場 所：阿南市 ホテル石松 2F 飛鳥の間

議事要旨：以下のとおり

【那賀町助役】

- ◇出原、和食、平谷地区の改修、長安口ダムの管理についても、おおむね住民の意見を取り入れていただいたと思う。立派な整備計画ができあがっても実施していただかないと意味がないので、早急に実施の段階に移せるよう進めてほしい。
- ◇地球温暖化の関係かもしれないが、雨の降りかたが従来と違ってきている。今までは台風の時だけだったが、雨期にも50mm、100mmの大雨が降る可能性があるので、できるだけ早期にとりまとめて実施していただきたい。実施にあたっては、計画、測量の中で地域住民の意見を十分聴いていただいて進めてほしい。
- ◇出原地区については、小見野々ダムの堆砂対策と堤防整備を進めていただきたい。ダムの堆砂除去については特に尽力をお願いしたい。
- ◇和食地区の浸水防止施設は輪中堤の形で記述されているが、その工法等については一定の工法ではなく、地元の意見を聴いてそれぞれの部分に対応した形で進めてほしい。
- ◇平谷地区、木沢の十二社地区にも関係する長安口ダムの管理において、放流等を実施する場合、状況に応じた対応をしてほしい。
- ◇長安口ダムの堆砂を除去する際、山地、河川へ土砂を運ぶためにダンプを使うが、その際住民の安全、アクセス道路の維持管理についてご配慮をお願いしたい。
- ◇雨量計の設置をお願いしたい。雨量計の更新時期になれば設置場所について町に打診をしていただきたい。
- ◇国も県も財政状況が厳しい中、予算がつかない状況で遅れるのは困る。できるだけ早い時期に計画書をまとめ、実施測量に移っていただきたい。

【事務局】

- ◇整備計画ができれば、和食、出原、平谷地区については、速やかに実行に移せるよう準備を進めていきたい。その際には町や地元の皆さんに十分相談しながら進めていきたい。
- ◇雨量計の件であるが、今のシステムが古くなったので更新の準備を進めている。その際、雨量計の空白地帯の解消をはかる必要があるので、設置場所等の検討にあたっては、町にも事前に相談させていただきたい。

【事務局】

- ◇長安口ダムの事業化で一番先にやらなければならないのは堆砂問題だと思っている。堆砂対策については、下流への置土、山での処理など県の事業を踏襲していくことになると思うが、交通量の問題、安全面の問題、アクセス道路の問題等があるので、道路管理者、町、地元の皆さんと話し合いながら進めていきたい。

【阿南市長】

- ◇経済産業都市を目指す阿南市としては、長安口ダム改造事業が新規採択されて大変うれしく思っており、お礼を申し上げます。
- ◇修正素案作成において、地域住民の意見を反映して中身の深いものをつくっていただいたことを評価したい。修正素案は先般の素案と比較してよりよい案になっていると感じている。
- ◇もう少し議論を深めるべきという意見も出ているが、修正素案76ページに「本整備計画は技術的進歩や社会経済の変化に合わせ、必要な見直しを行う」となっていることから、早く整備計画案を策定していただき、無堤地区である加茂地区の築堤や長安口ダムの改造事業を早急に進めてほしい。
- ◇事業中の深瀬地区の堤防整備については、県道改良、圃場整備、準用河川改修事業の際、地元住民への説明や対話にしっかり取り組んでいただきたい。

【事務局】

- ◇那賀川下流域の築堤についてはこれからも、深瀬、加茂、持井地区と進めていく。深瀬地区については、現所在地元の方と話を進めている。県道改良、圃場整備、準用河川改修などを含めて、地元のためにしっかりとした堤防を造りたいのでご協力とご理解をお願いしたい。

【小松島市長】

- ◇学識者、流域住民の方々から237件もの意見があり、それを踏まえて修正素案が示されたことに対して敬意と感謝を表したい。
- ◇早く整備計画を策定し、事業実施に早くとりかかってほしい。流域住民の事業に対する熱意が感じられるので、整備計画を30年かけてというのではなくもっと早く進めていただきたい。
- ◇那賀川の無堤地区の3カ所であるが、持井箇所が小松島市に少し関係する状況もあるので早急に整備を進めていただきたい。

【美波町長】

- ◇素案の中で利水安全度を1/7に上げるとなっているが、1/10まで整備水準を上げてほしい。
- ◇美波町は、雇用、経済、日常のショッピングなど生活圏は阿南を中心に行っている。その中において、渇水の現状を踏まえ、水の使いかたを考えていこうという共通のテーマがある。下流域における産業振興の面で水の再利用技術も高まってきている。
- ◇水利権許可は30年スパンであるが、経済は10年スパンで動いており、10年先の利水安全度について考えてほしい。
- ◇長安口ダムの堆砂問題については、国、県、市、町、そして住民一体となって考えてほしい。
- ◇素案については、利水安全度を高めるために即効性のあることを一つか二つくらい、もう少し具体的に提示したほうがいいと思う。

【事務局】

- ◇那賀川流域の振興、活性化には利水安全度の向上が必要不可欠という認識でいる。将来的には当然1/10の利水安全度が必要と考えている。今後、国、流域市町長とも相談

して早急に安全度を上げる方策を考えていきたい。

【事務局】

◇整備計画では、無堤地区対策は先行しなければならない。利水対策については、流域内唯一の長安口ダムを有効活用し、利水安全度を上げることが重要と考えている。本来1/10を目指すべきとは思いますが、長安口ダム容量配分を変更し、下流に必要な流量のみを流して利水安全度を早期に1/7に引き上げたい。流域住民、県、市町長の協力と支援を得てなるべく早く事業を進めていきたい。